

新たな「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画」の骨子（案）について

本県の総合的な運営指針である第4期計画（令和3年度～令和6年度）を策定する。

1 基本戦略

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う社会変容をはじめ、気候変動や自然災害への対応、スマート技術の進展など、本県農林水産業の変革期であるとの認識のもと、それらに焦点を合わせた新たな基本戦略を設定する。

基本戦略Ⅰ ニューノーマル（新しい日常）への対応

W I T Hコロナ時代に対応した農林水産物の生産、加工、流通、販売までの新しいスタイルの確立や、「地方回帰の動き」を徳島への動きに繋げる施策を展開する

基本戦略Ⅱ 危機事象に備えた「食料生産・供給体制」の強化

頻発化・激甚化する自然災害、豚熱や鳥インフルエンザなどの防疫等、様々な危機事象にも対応可能な食料生産・供給体制を構築する

基本戦略Ⅲ 「スマート農林水産業」の実装と労働力確保

労働力不足の解消や生産性の向上等、直面する諸課題の解決に向け、「Society5.0」時代の新技術（ロボット・A I ・ I o T等）の実装を推進する

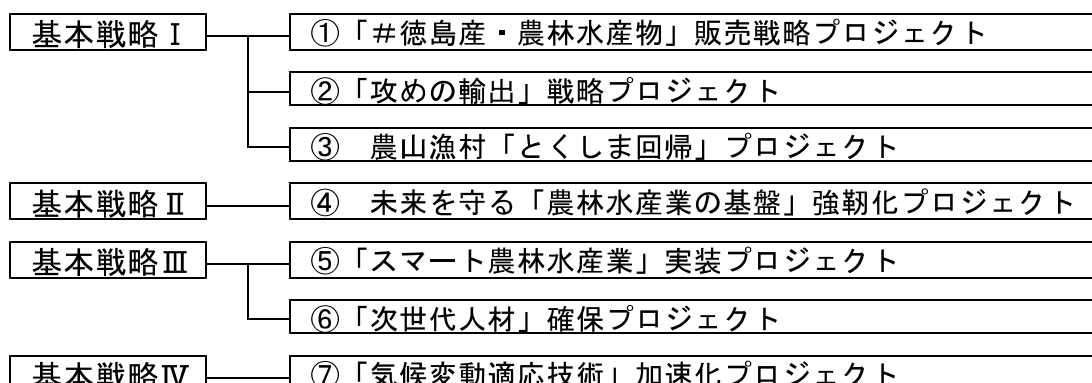
基本戦略Ⅳ 「サステナブル（持続可能）」な農林水産業の実現

海洋や森林の保全、環境保全型農業や気候変動対策の推進等を通じた「S D G s（持続可能な開発目標）」の達成への貢献を推進する

- （参考）現計画上の基本戦略
- ①次代を担う人材への投資
 - ②市場ニーズや地域特性に応じた生産振興
 - ③需要拡大に向けた販売力強化
 - ④強靱な生産基盤の整備
 - ⑤活力と魅力にあふれた農山漁村の創出

2 実装プロジェクト

基本戦略を推進するうえで、今後4年間で重点的に取り組む7つの実装プロジェクトを設定する。



基本戦略Ⅰ ニューノーマル（新しい日常）への対応

1 「#徳島産・農林水産物」販売戦略プロジェクト

- WITHコロナ・アフターコロナ時代に対応したECサイトやリモートツールの活用による販路開拓、SNSや映像コンテンツを活用した情報発信
- TurnTableを核とした「徳島」のブランディング強化や首都圏ネットワークを活用した販路拡大
- 「エアカーゴ」の活用による新物流ブランドの創出
- 「エシカル農産物」「HACCP」「産地認証」など、安全・安心や環境保全を担保した農林水産物の差別化によるブランド力強化
- FAQの充実によるGAP認証などの取得推進



TurnTableでの
メニューフェア

2 「攻めの輸出」戦略プロジェクト

- EUにおけるとくしま三大香酸かんきつの需要拡大、県産ハラル商品の販路拡大、越境ECサイトの活用など、新たな市場の開拓
- オンライン商談会やバーチャル展示会等の遠隔対応の推進
- 輸出先の新たなニーズに応じたグローバル産地づくり
- 海外への事業者派遣や国内外のビジネスパートナーの発掘



海外見本市への出展

3 農山漁村「とくしま回帰」プロジェクト

- 「リタイアインフラ」の活用による移住就農者のリスタートを推進
- 徳島の農山漁村の魅力を4KやVR動画等で情報発信
- 「協働パートナー制度」による都市住民と地域住民との協働活動の推進
- 地域資源「むらのたから」を活用し、関係人口の増加に取り組む地域を育成
- 新しい生活様式に対応した農林漁家民宿の受入体制の整備
- 大学と連携した「かんきつテラス」「フォレストキャンパス」の活用やインターンシップ制度の推進



農山漁村（ふるさと）
応援し隊

基本戦略Ⅱ 危機事象に備えた「食料生産・供給体制」の強化

4 未来を守る「農林水産業の基盤」強靱化プロジェクト

- 農地の集積やスマート農業の導入が可能な農地整備、ため池の保全・管理対策、農林道整備、農業水利施設や漁港の長寿命化対策など生産基盤の強靱化
- 事前復興に資する地籍調査の推進
- 豚熱や鳥インフルエンザなど家畜防疫対策の徹底に向けた体制強化
- 被災時等の減収や資金需要に備えた、セーフティネットへの加入の推進
- 園芸産地のリノベーションなどによる生産力強化
- 新工場稼働に伴う生乳増産に向けた乳牛増頭体制の整備



整備されたほ場

基本戦略Ⅲ 「スマート農林水産業」の実装と労働力確保

5 「スマート農林水産業」実装プロジェクト

- 農林水産3分野の「サイエンスゾーン」を核とした「オープンイノベーション」を加速し、スマート技術の開発・実証など農林水産業のDXを推進
- ローカル5Gエリアにおける「遠隔栽培指導システム」、ICTを活用した「栽培管理支援システム」などの実装
- ドローン、アシストスーツ、無人走行トラクターなど先進機械の導入加速
- 「リモートセンシング技術（航空レーザ計測等）」による森林管理
- 「LPWA（省電力広域無線技術）」活用による労働安全や獣害対策の推進
- 「匠の技」を共有できるAIを活用した「漁海況予測システム」の構築



ICTを活用したニンジンの栽培管理支援システム

6 「次世代人材」確保プロジェクト

- 「とくしま農林水産未来人材スクール」による農林水産業の魅力や就業支援制等の情報発信
- 農業・林業・漁業の各アカデミーにおいて、農林水産業の担い手を育成・確保
- 「施設園芸アカデミー」において、環境制御技術のエキスパートを育成
- 次世代女性リーダーの育成、「農福連携」の強化、外国人の雇用促進
- 円滑な経営資源（生産基盤・技術・経営・販売）の継承支援
- スマート技術のノウハウを有する民間事業者の参入促進



施設園芸アカデミー

基本戦略Ⅳ 「サステイナブル（持続可能）」な農林水産業の実現

7 「気候変動適応技術」加速化プロジェクト

- 地球温暖化に対応する熱帯性果樹（アボカド、バナナ等）の栽培実証
- 熱帯性果樹（パイナップル、マンゴー等）の低コスト栽培技術の開発
- 気候変動の影響を回避・軽減するための技術や適応品種の開発
- 高温による品質低下が少ない水稻品種「あきさかり」の作付面積拡大
- 高水温下でも生育・品質が良好な「ワカメ新品種」の導入推進
- カーボンオフセットや森林環境譲与税の活用による森林吸収源対策



地球温暖化の効果的活用

その他の重点施策

- 「徳島木のおもちゃ美術館」を核とした木育活動の充実・強化
- 有害鳥獣の捕獲から消費まで一貫した総合的な対策を推進
- 「徳島県エシカルファーマー制度」により、GAPや有機農業など持続性の高い営農を推進



「徳島木のおもちゃ美術館」イメージ図